

令和5年度 第3号
長崎県立ろう学校
自立活動部

「みみカード」を改訂しました！

【表】

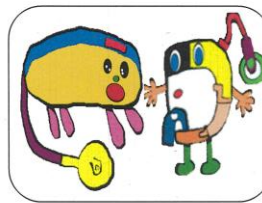
補聴器・人工内耳がおかしいと感じたときのチェック

チェック欄	チェックする項目
<input type="checkbox"/>	電池や充電電池が入っているか？
<input type="checkbox"/>	電池や充電電池の残量は充分か？向きは正しいか？ボリュームは小さくないか？
<input type="checkbox"/>	補聴器のフックやイヤモールドの中に水が溜まっていないか？人工内耳のコードは切れていないか？
<input type="checkbox"/>	イヤモールドやフック、チューブが壊れていないか？
<input type="checkbox"/>	本体（マイクや電池ケース、接続部）が汚れていないか？
<input type="checkbox"/>	濡らしたり、湿ったままにしないか？（乾燥ケースに入れたか？）

それでもダメなら、補聴器販売店や病院に相談しよう！

連絡先

	住所 FAX
住民票のある役所の福祉課	
最寄りの病院 耳鼻咽喉科	
最寄りの補聴器販売店	
長崎県立ろう学校	大村市宮小路3丁目5番5 TEL0957-55-5406 FAX0957-55-5410
e-mail	76200j@ritsu@news.ed.jp
HPアドレス	http://www2.news.ed.jp/section/rou/



みみカード

氏名	
連絡先	

拾われた方は、連絡してください
発行元：長崎県立ろう学校

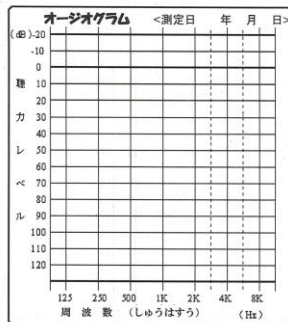
補聴器・人工内耳のカルテ

	右	左
種類	<input type="checkbox"/> 補聴器	<input type="checkbox"/> 補聴器
	<input type="checkbox"/> 人工内耳	<input type="checkbox"/> 人工内耳
	<input type="checkbox"/> 耳かけ型	<input type="checkbox"/> 耳かけ型
	<input type="checkbox"/> 耳穴型	<input type="checkbox"/> 耳穴型
メーカー		
型式		
製造番号		
電池種類	<input type="checkbox"/> 空気電池	<input type="checkbox"/> 空気電池
	型： <input type="checkbox"/> 充電電池 その他	型： <input type="checkbox"/> 充電電池 その他
購入日	年 月 日	年 月 日
前回の申請手続き機関	市町村	市町村

【裏】

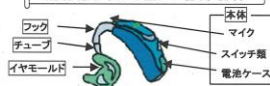
聞こえのしくみ

聴覚器官は、図のように、外耳・中耳・内耳の三つに分けられます。外耳には耳介と外耳道があり、音は振動として耳介から外耳道を通って鼓膜に向かいます。中耳には鼓膜と耳小骨があり、鼓膜に伝わった振動が三つの耳小骨を経て、前庭窓に達します。この時、咽頭に通じる耳管がしっかり開いてないと中耳腔が空気で満たされず、振動が伝わりにくくなります。振動は前庭窓から内耳の蝸牛に入り、有毛細胞を振動させることで電気信号を発生させ、それが脳に伝わることで、音として認知されます。耳を大切にしましょう。

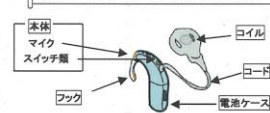


種	右	左
裸耳平均聴力	dB	dB
着用時平均聴力	dB	dB

補聴器(耳かけ型)の各部名称



人工内耳(耳かけ型)の各部名称



各機種によって、スイッチ類の場所、種類は異なります。調整をスマートフォンで行うことができる機種もあります。

補聴援助システムを利用する場合

- ・受信機を本体に装着するタイプ
 - ・受信機と一体になっているタイプ
 - ・受信機を首にかけて使うタイプ
- それぞれの特徴を理解して選択しましょう。

福祉制度利用の流れ

- ①今の補聴器の使用期間(5年経過)を確認する。
- ②市町村の福祉担当課で申請に必要な書類を確認し、説明を受ける。
- ③病院へ行き、医師の意見書を書いてもらう。
- ④補聴器販売店に行き、自分に合った補聴器を選び、見積書を書いてもらう。
- ⑤再び市町村の福祉担当課を訪ね、申請書、理由書などを書き、意見書や見積書を提出する。(申請書は、身体障害者手帳を見て書く)
- ⑥市町村の福祉担当課から申請許可の連絡が入る。
- ⑦補聴器販売店に連絡し、耳型を取ってもらう。
- ⑧差額を払って、補聴器を受け取る。

「みみカード」

本校を卒業する児童生徒や転出する児童生徒に対して「みみカード」を配付しています。障害者手帳にはさみ、いつでも見られるよう両面刷りのコンパクトサイズです。在学中にも聞こえについて学習しますが、卒業後、時間が経つと曖昧になることもあると思うので、確認がいるときなどの助けとしてください。自分の聞こえの状態（オーディオグラム）や補聴器、人工内耳のカルテなど在学习中に書き込んだ後、障害者手帳に入れて常に携帯し、困ったときにはまず、この「みみカード」を見て有効に活用してほしいと思います。

〈冬の補聴器・人工内耳に注意しましょう！〉

- **結露**・・・冬場は外気との温度差が大きいので、結露が生じやすくなります。補聴器が聞こえないと思ったときは、まずは電池の確認をして、チューブに水分が入っていないのかも確かめてください。チューブの中に少しでも水分があると、音が出なくなりますので、もし、水分が入っていたら、こよりなどで吸い取ってください。



チューブ部分
ここに水分がたまる

- **熱**・・・補聴器や人工内耳は熱に弱いので、ストーブの近くなど高温になるところには置かないようにしましょう。人工内耳の人は、対外装置を外しているときも注意が必要です。人工内耳の体内装置の入っている部分をカーペットやこたつに直接当てて高温にしないようにしましょう。



- **静電気**・・・冬は空気が乾燥して静電気が起きやすいです。静電気で人工内耳のマップ（プログラムの内容）が壊れることがあり、その場合は、再度、病院で調整が必要になります。また、補聴器も人工内耳と同様「精密機械」なので、静電気で壊れることがあります。プラスチック製の滑り台や人工芝の草スキーは静電気が起きやすいので、補聴器や人工内耳を外して遊びましょう。



静電気の対処法は・・・？

- **静電気の起こりにくい環境にしましょう。**

湿度を20%以上にしましょう。

暖房を入れるときは霧吹きを使ったり、加湿器を使ったりしながら乾燥に注意しましょう。



- **静電気の起こりにくい服装を心がけましょう。**

下図を参考に、ナイロンとウールを重ねて着ると静電気が起こりにくいのですが、アクリルとレーヨンの場合は重ねて着ると静電気が起こりやすくなります。

+		離れた素材ほど静電気が起こりやすい							-	
ウール	ナイロン	レーヨン	人体	綿	革	絹	ポリエステル	アクリル		



- **静電気を逃がしましょう。**

冬の季節は静電気がたまり（帯電し）やすく、金属等に触れると静電気が逃げる（放電）ので、人工内耳や補聴器を触るときは金属等に触れてからにしましょう。